

クロチアニジン・クロラントラニリブロール・イソチアニル粒剤 ツインターボフェルテラ箱粒剤	取扱メーカー： クミカ 原体メーカー： 住友化学、FMC、 住友化学・バイエル
成分： クロチアニジン〔ネオニコチノイド系〕……………1.5% クラントラニリブロール〔アントラニリックジアミド系〕…0.75% イソチアニル〔チアジアゾールカルボキサミド系〕…2.0%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【適用と使用方法】

作物名	適用病害虫名	1箱*当り 使用量	使用時期	使用方法	総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 白葉枯病 内穎褐変病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ フタオビコヤガ イネツトムシ コブノメイガ	50g	は種時(覆土前) ～ 移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。	本剤 クロチアニジン 1回 4回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内) クラントラニリブロール 1回 イソチアニル 3回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田では2回以内)
	苗腐敗症 (もみ枯細菌病菌)		は種時 (覆土前)		
	穂枯れ (ごま葉枯病菌)			育苗箱の床土に均一に混和する。	
	いもち病 白葉枯病 内穎褐変病		は種前	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	

* 育苗箱は 30×60×3cm、使用土壌約 5 ℓ